

保護者アンケート集計結果（岩成台西小学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日(月)から6月6日(金)まで	
調査対象	岩成台西小学校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、岩成台西小学校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	309人	—
Home&School 通知数	398人	—
回答数	116人	60人
回答率	29.1%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

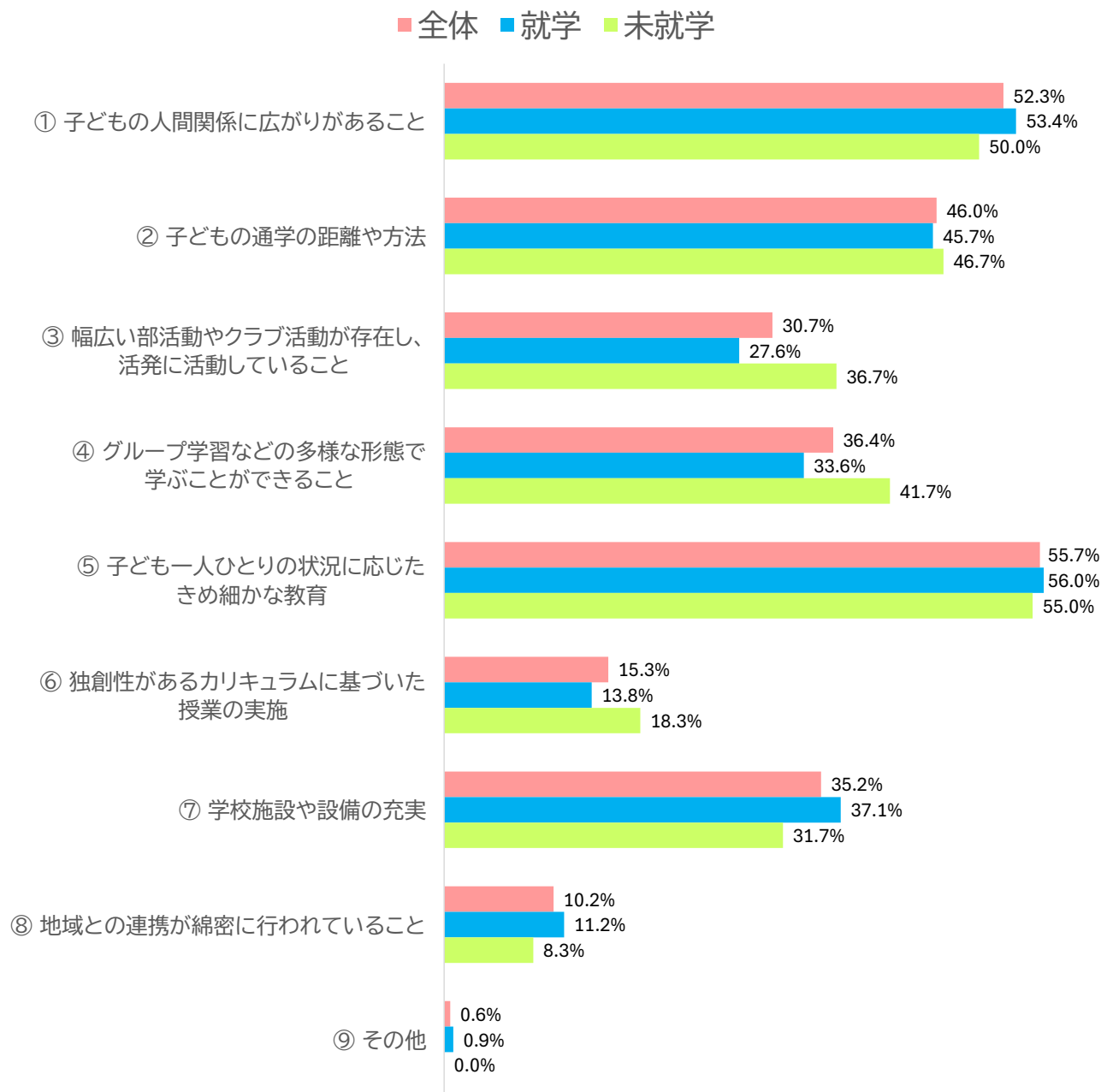
「就学」は、岩成台西小学校に通っている児童の保護者の回答

「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、岩成台西小学校に通学する予定の園児の保護者の回答

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

「① 子どもの人間関係に広がりがあること」、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が多くなっています。



「⑨ その他」の回答

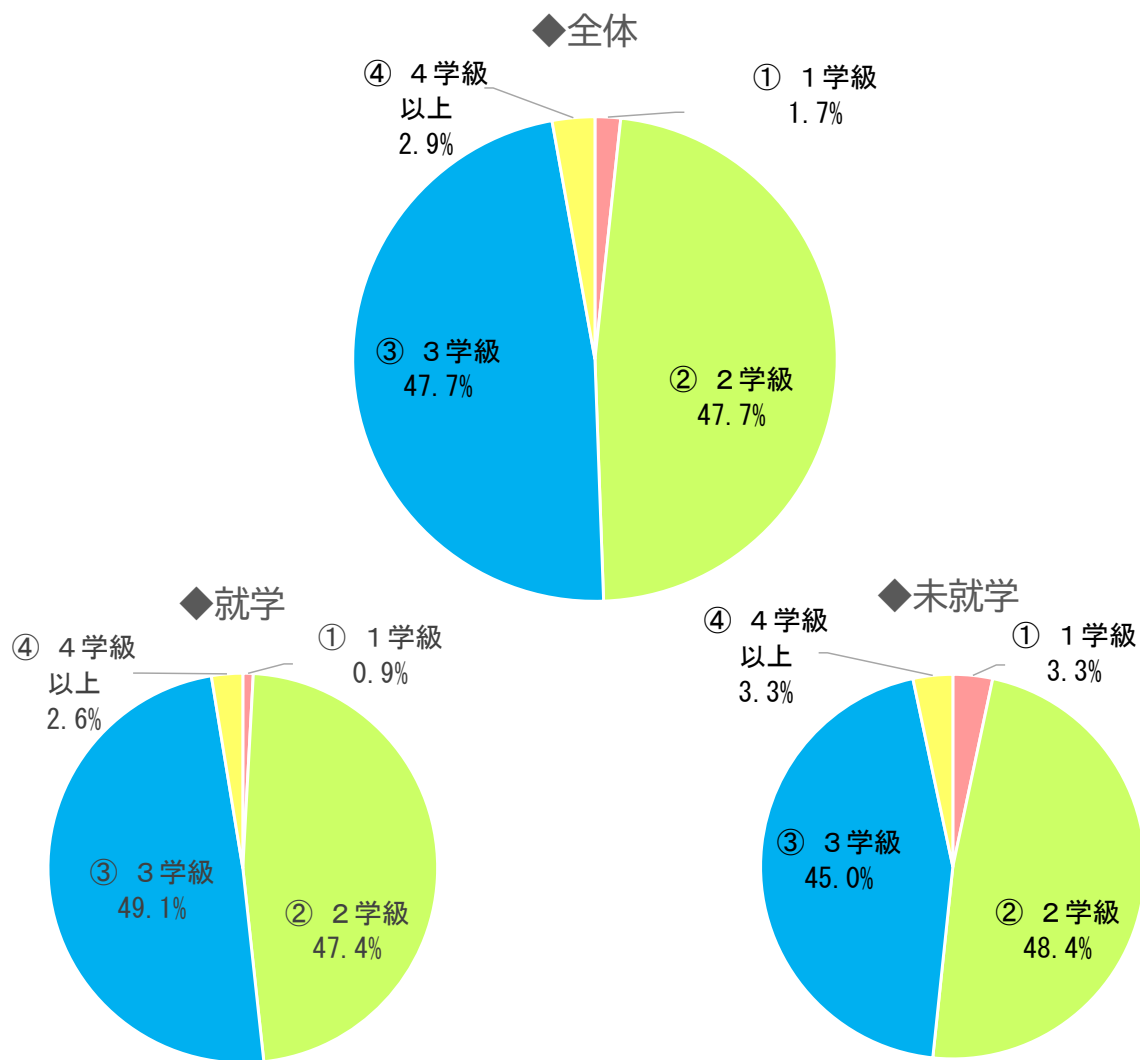
◆就学児

・子ども達が主体的に関わったり、好奇心を軸にしたテーマを掘り下げたりすることにより学ぶことの楽しさを感じることができる教育。

1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。
(1つ)

●回答結果の概要

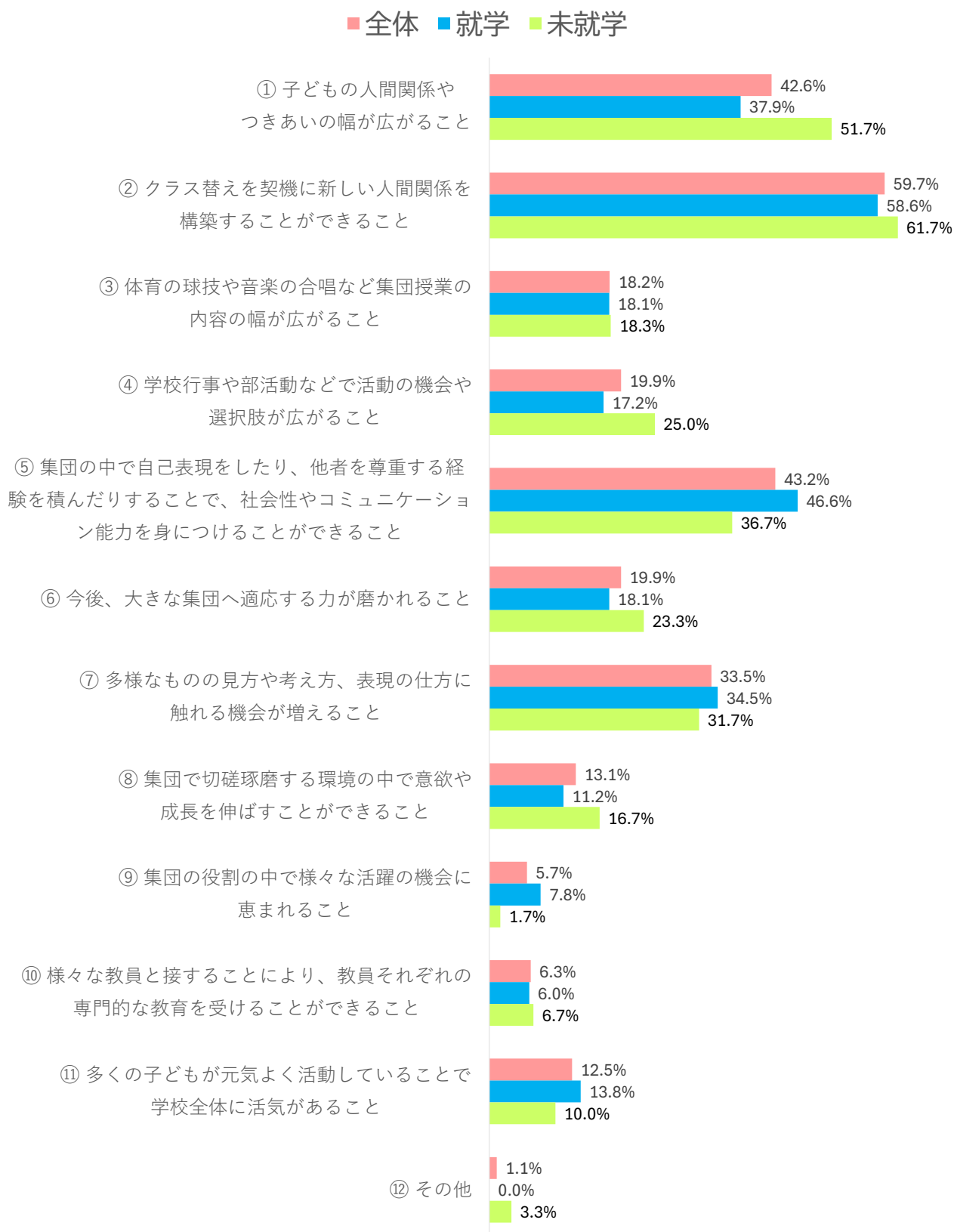
ほとんどの方が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」と「③ 3学級」を望む割合が多くなっています。「① 1学級」は約2%となっています。



3 各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」、「⑤ 集団の中で自己表現をしたり、他者を尊重する経験を積んだりすることで、社会性やコミュニケーション能力を身につけることができること」が多くなっています。



3 「⑫ その他」の回答

◆未就学児

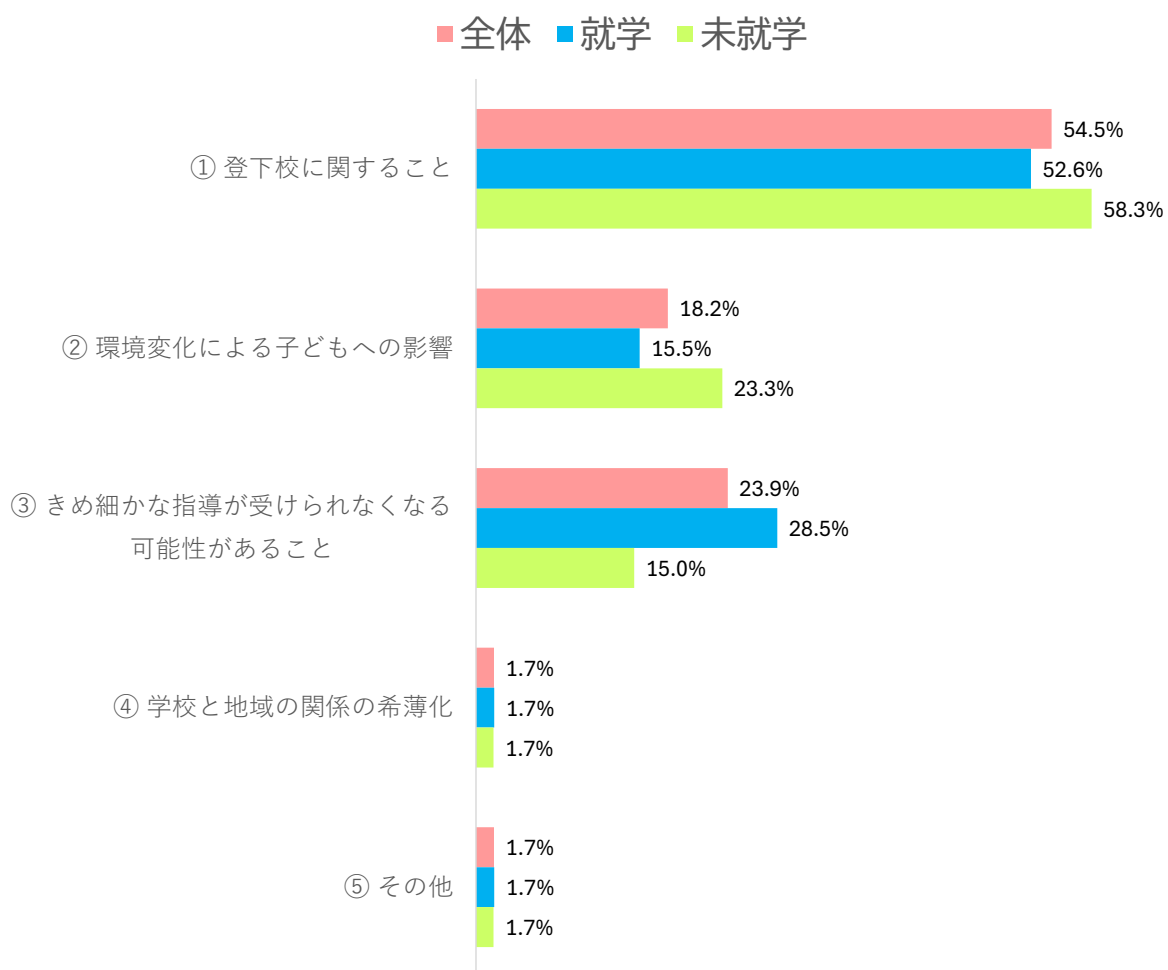
- ・1クラスの生徒人数を減らし、学級数を増やす事で先生が一人一人の生徒に目を向けてもらいやすくなるため。
- ・いじめや不仲などあった時に、次年度は違うクラスになれる。

4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

約半数の方が「① 登下校に関すること」が心配と感じています。



「⑤ その他」の回答

◆就学児

- ・学力の差。
- ・心配なことはありません。

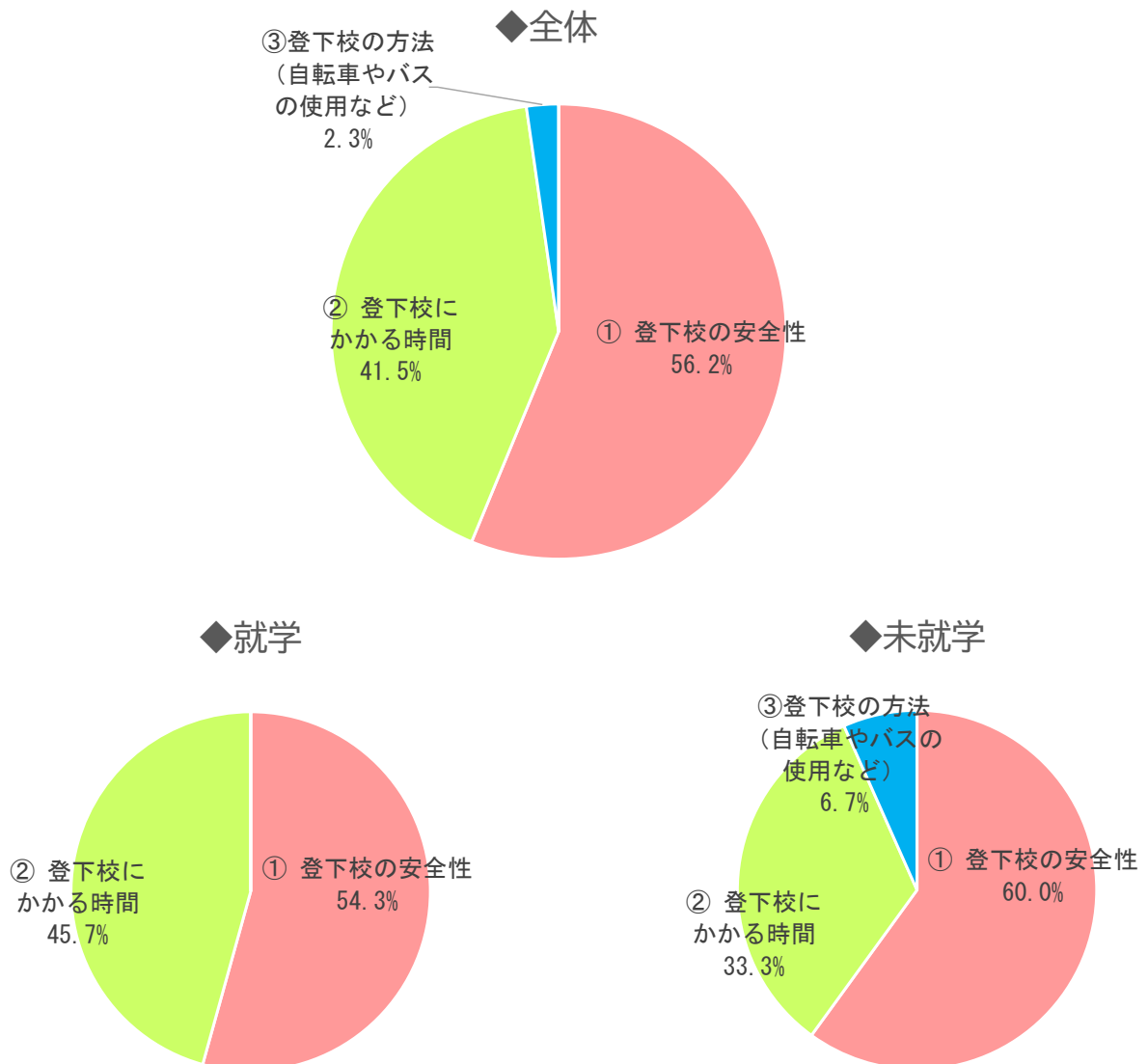
◆未就学児

- ・特になし。

学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

約6割の方が「① 登下校の安全性」が最も重要と考えています。「就学」で「③ 登下校の方法（自転車やバスの使用など）」を選んだ方はいません。



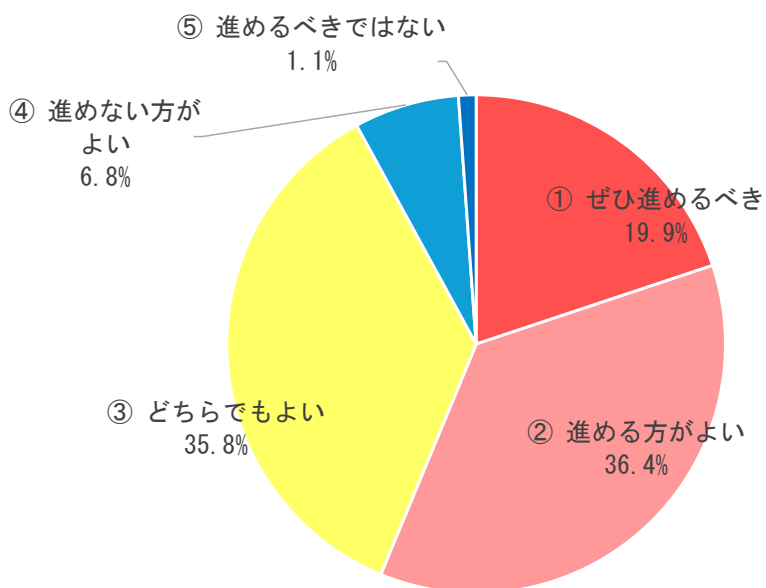
市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

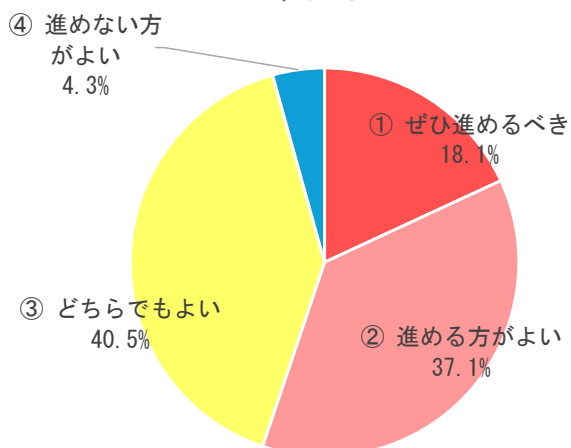
約6割の方が「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と考えています。

「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と考える方は1割以下となっています。

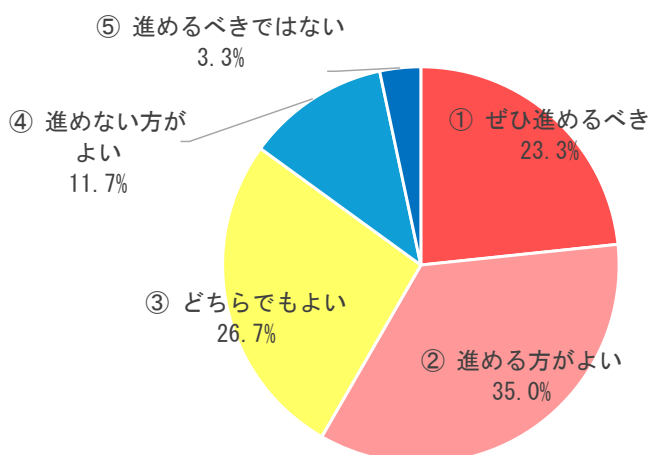
◆全体



◆就学



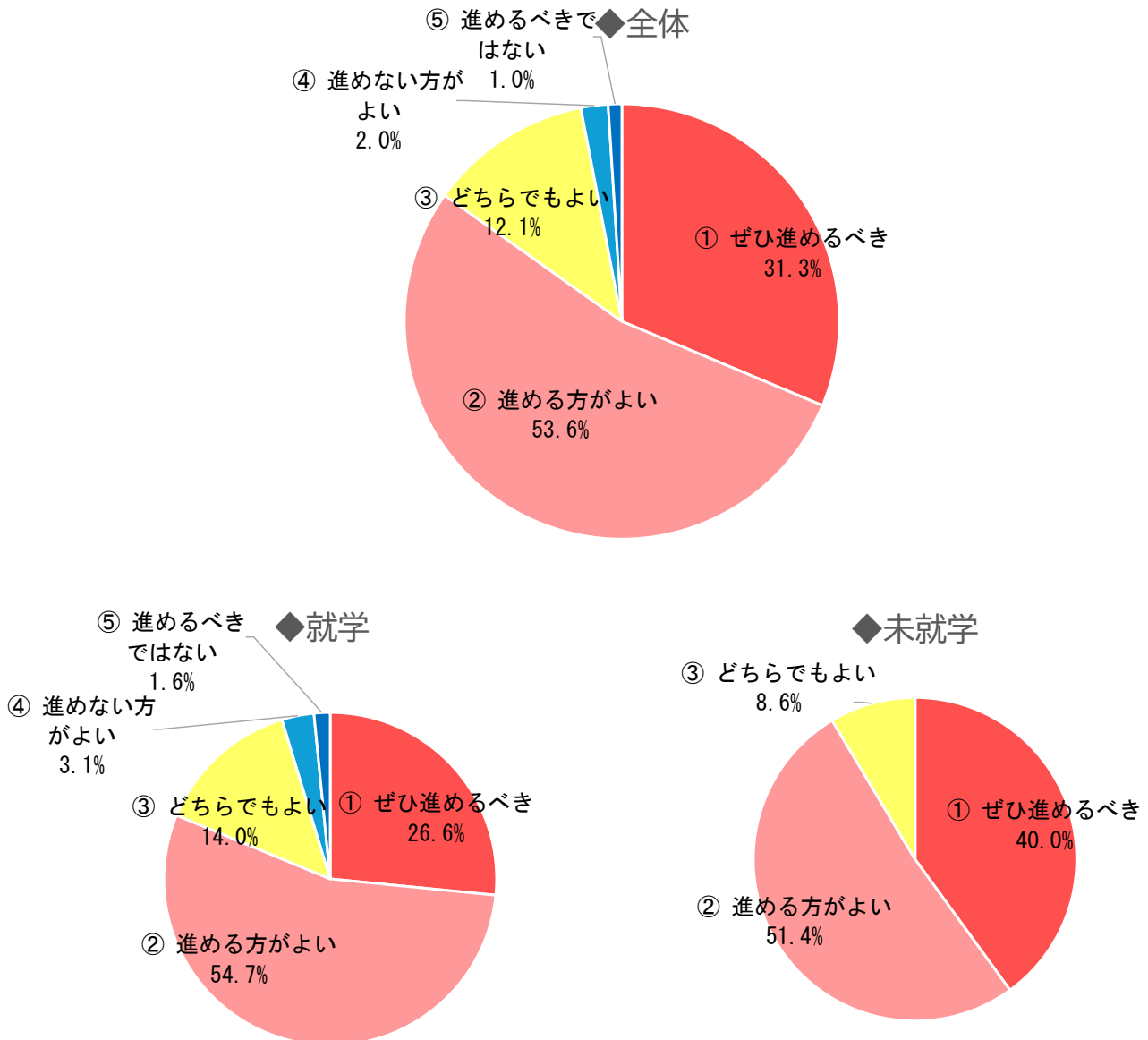
◆未就学



6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。岩成台西小学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

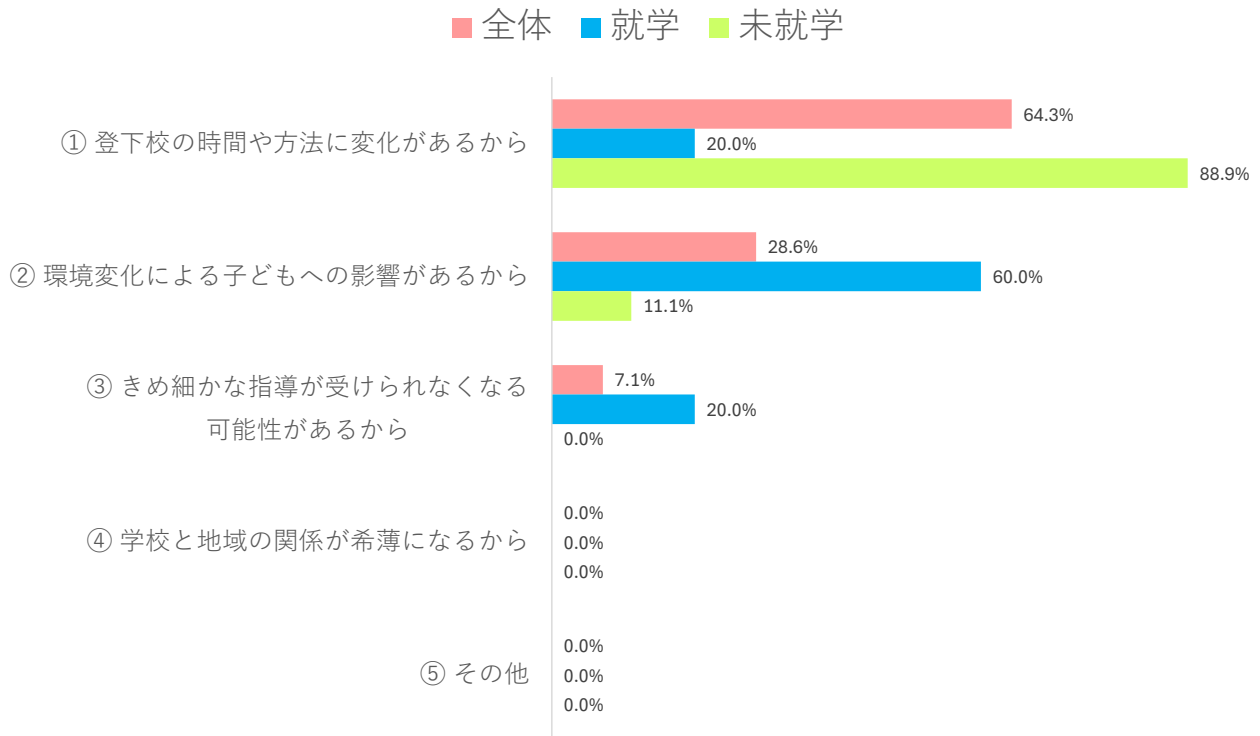
6の質問で、①又は②を選んだ方の約85%が、「岩成台西小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と考えている方は3%となっています。



6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

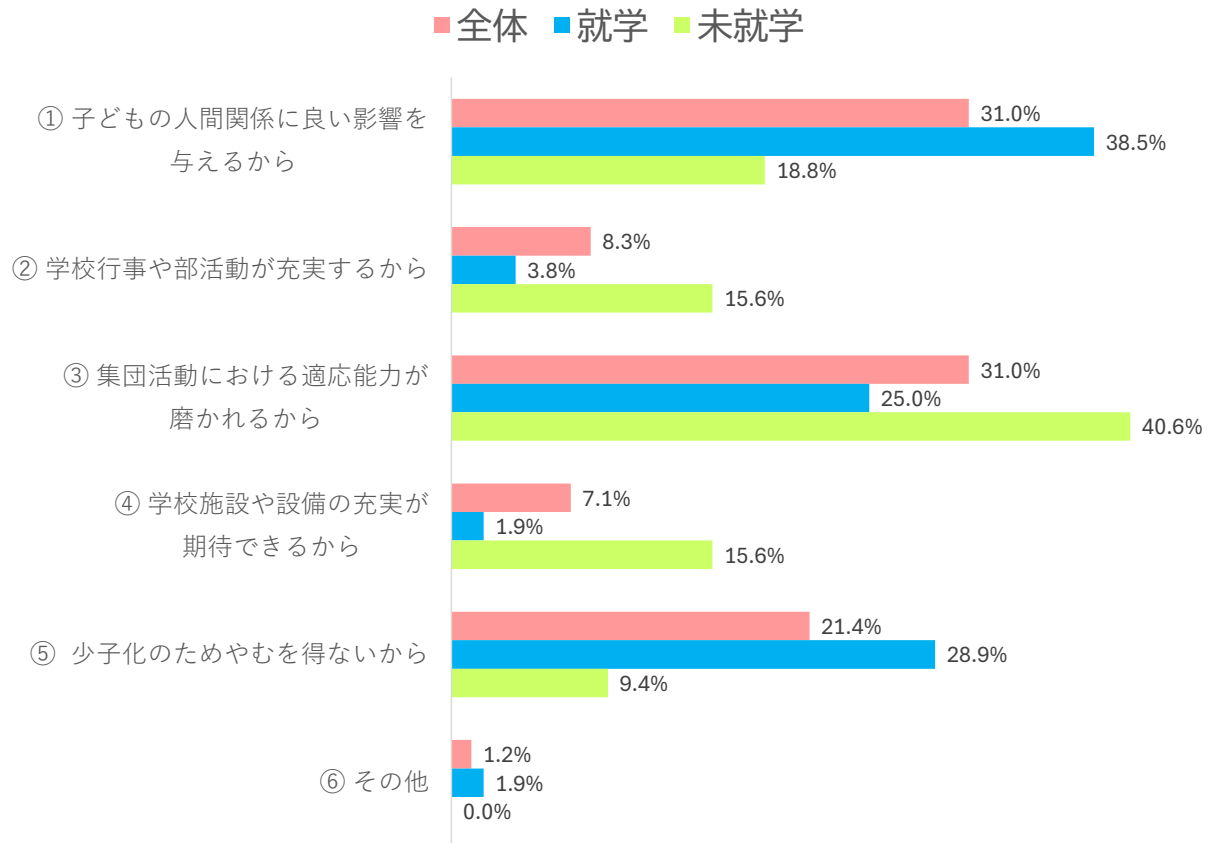
「① 登下校の時間や方法に変化があるから」、「② 環境変化による子どもへの影響があるから」
が多くなっています。



7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」、「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」、「⑤ 少子化のためやむを得ないから」が多くなっています。



「⑥ その他」の回答

◆就学児

- ・費用対効果の最適化。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として、最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

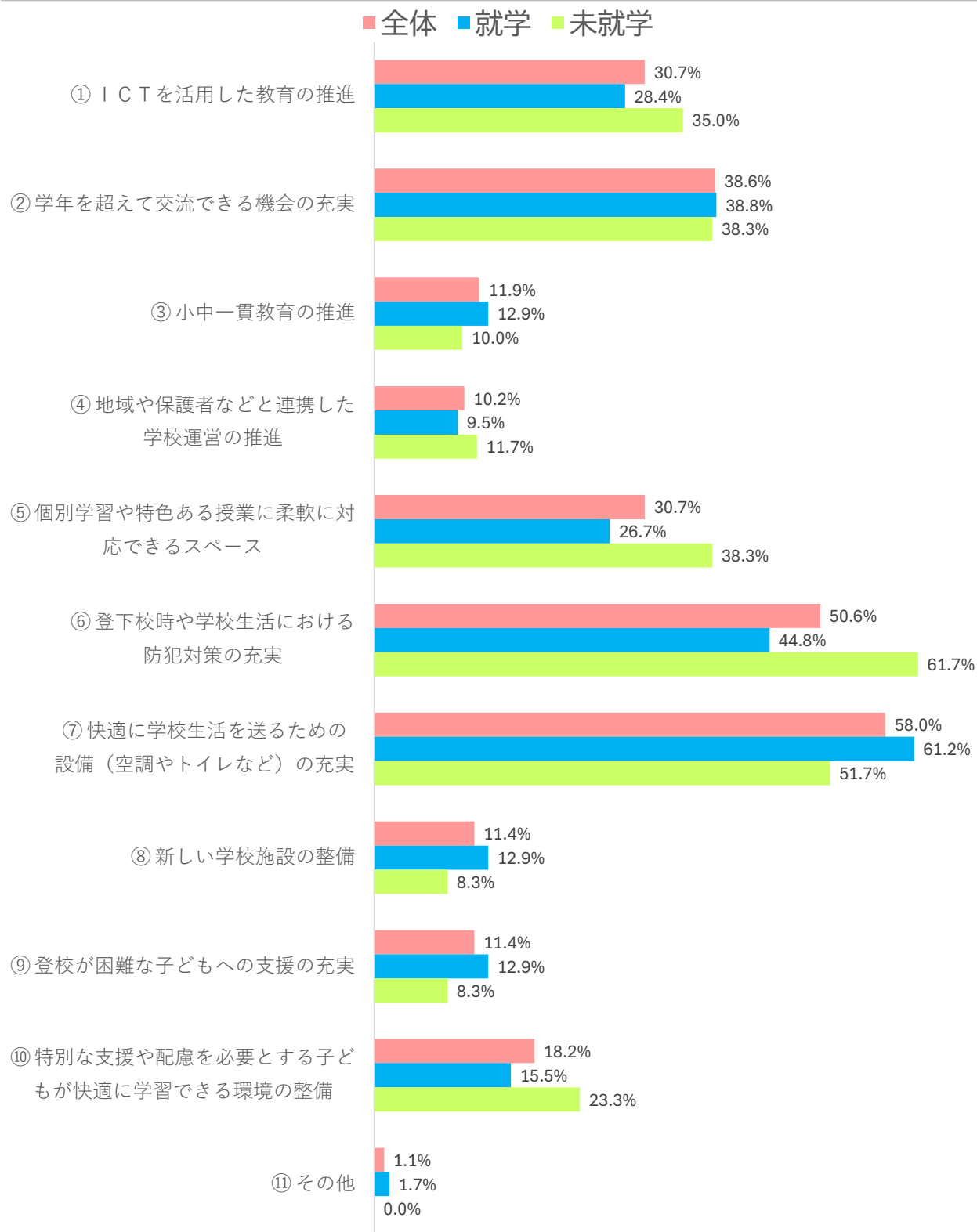
●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」を選んだ方が2名、「⑤ 進めるべきではない」が1名おり、3名とも「① 登下校の時間や方法に変化があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」が多くなっています。



9「⑪ その他」の回答

◆就学児

- ・基礎基本的な学習の定着。勉強習慣の定着。
- ・食物アレルギーのある子どもへの給食提供の更なる充実(えがおのメニューの拡大)。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp